

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

				担当課	生涯学習課		
総合計画 政策の柱	市民の学び意欲と豊かなこころを育むために	政策名 (基本施策名)	生涯にわたる学習活動を促進する	取組の 基本方向	「生涯にわたる学習活動を促進する」ため、地域での学習活動を通してまちづくりなどに貢献するための「社会をつくる人づくりの推進」、地域全体で子どもを育成していくための「家庭・地域の教育力の向上」、市民の主体的な生涯学習活動を促進するための「生涯学習活動への支援充実」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	子どもから大人まで、市民の誰もが自分に合った学習の機会や場を得られるとともに、意欲をもって地域のための活動に取り組んでいます。

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

①施策名	生涯学習活動への支援充実						達成率 (%)							
	施策指標(単位)													
②施策目標	一人ひとりが、自分にあった学びの機会や場を得て、生き生きと学んでいます。													
③施策を取巻く環境	国・県等の 動向	平成18年に改正された教育基本法において「生涯学習の理念」が新たに規定され、生涯学習社会の実現を図るよう示された。また平成20年中央教育審議会の答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」において、一人ひとりが生涯にわたる学習活動によって自己の人格・能力を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、住民ニーズに応じた多様な学習機会の充実及び適切な提供が必要だと示された。					④施策の達成状況	H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	
		限られた予算の中、生涯学習活動をする市民の生涯学習センターや図書館に対するニーズが多様化・高度化しており、ソフト・ハード両面での充実が求められている。						実績値	実績値	実績値	実績値	実績値		
	外部意見 その他	地域の指導者として活躍できる人材の確保や、急激な社会変化に対応するための市民の学習機会の確保が重要な教育課題であり、地域教育の着実な推進のために早急に体制整備に取り組む必要性について、市議会からの一般質問などにより指摘を受けている。						指標① (総合計画に基づく指標)	24	60	90	100	100	69.0%
								指標②		30	40	40	50	50
						指標③		37	35	56		#DIV/0!		
						指標④ (特記事項)							-----	

市民の 施策満足 度	36.3%	市民の 施策重要 度	58.4%	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	●	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	生涯学習コーディネーターの人数は、目標値の69%であるが年々着実に増加している。また、地域教育メッセについては、出展団体数が112%と目標値を達成しており、人と人、団体同士がつながる場として活用されている。	⑦現状分析と課題の抽出 ③⑤⑥を踏まえた分析	成果が見られる点	施策指標の目標値には満たないものの、生涯学習コーディネーターを年々着実に育成しており、また地域教育メッセの開催などにより、人と人、団体同士がつながる機会や場の創出に努めてきた。また、図書館事業については、南図書館の開館に向けた施設整備を行うとともに、館内資料の収集提供、館外奉仕課貸出や図書館情報提供システムなどにおいて目標値を上回る実績をあげており、施策目標への貢献度は高い。
⑤市民意識調査結果	優先して力を入れていくことが求められる領域		今後力を入れていくことが求められる領域		必要性・緊急性 (住民・社会ニーズ)	●	増加している	横ばい	説明	個人の学びの多様化のなかでは、生涯学習支援へのニーズは相変わらず高い。更に今後は、一人ひとりが学んだ成果を十分に発揮し、活躍できるよう、学んだ人材を地域につなぐ仕組みの検討が強く求められている。		改善の必要な点	地域教育メッセの開催による、主体的な学習活動を行う人と人、団体同士をつなぐ人材交流機会の更なる充実や、学んだ人が学んだことを地域での活躍・活動に生かしていけるような学習プログラムの開発が必要である。また、地域教育を更に推進していくため、18生涯学習センターはもとより、地域コミセンなどとのこれまで以上の連携の仕組みづくりが必要である。
	見直し・効率化が求められる領域		重点的な取組が一段落したと考えられる領域		適切性 (適切な事務事業の選択、実施)	●	十分である	不十分な事業が一部ある	説明	南図書館の建設や、その他の図書館・生涯学習センターにおける各種事業の実施により、市民の多様な生涯学習機会の充実を図っている。また、人材力がやき支援事業や生涯学習ボランティア養成事業は、市民の主体的な学習活動の促進のみならず、学習成果の活用へとつながる取組となっている。			
	見直し・効率化が求められる領域		重点的な取組が一段落したと考えられる領域		有効性 (政策目標への効果)	●	十分である	やや不十分である	説明	学習環境の機会や場の充実に向け各種事業を実施してきたことにより、市民の施策満足度は高まっている。また、地域教育メッセ出展団体数が増加するなど、個人の学習が人・地域との交流や学習成果の活用につながりつつあり、政策目標に対し一定の効果も上げている。			

3 今後の取組方針

⑧取組の 考え方	総論	これまで各種事業により学習環境の機会や場の充実に向けてきたが、今後も市民の学習ニーズに対応した多様な学習活動機会を提供し、主体的な学習活動を促進するため、生涯学習センターや図書館における事業を更に充実させていく必要がある。また、生涯学習コーディネーターの育成や地域人材バンクの整備など、学んだことを地域での活躍・活動につなげる仕組みづくりを進めていく。	⑨政策評価 会議意見	市民の主体的な学習活動を促進するため、生涯学習センターや図書館における事業を更に充実させ、多様化する市民の学習ニーズに対応するとともに、学習成果を生かす機会の創出を進めること。 ・図書館について社会教育・生涯学習の拠点としてふさわしい体制整備や特色づくりを行うとともに、地域人材バンクの整備など、学習成果を地域での活動につなげる仕組みづくりを進めること。 ・生涯学習センター文化祭については、市民の学習成果の活用に向けた取組を推進するため、事業の效果的・効率的な実施方法などを検討すること。
	重点事業	図書館については、社会教育・生涯学習の拠点としてふさわしい体制整備や特色づくりを行っていく。また、生涯学習ボランティア養成事業や人材力がやき支援事業を推進しながら、生涯学習コーディネーターの活用や地域人材バンクの整備など、学んだ人を地域につなぐ仕組みづくりの検討を進める。更に市街地では地域教育推進のため、地域コミセンとの連携の仕組みを構築していきながら市民の主体的な学習活動を推進していく。		
	見直し事業	生涯学習センター文化祭負担金については、平成22年度に事業内容の見直しを行い、事業費を縮減した。今後は一層参加者のニーズに適した事業となるよう、官民の役割分担や参加者負担のあり方なども含め、事業の效果的・効率的な実施方法等について検討していく。		

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H21	H22	H21	H22	重点度 (A~C) ※施策目標 に対する 寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費	事業費			
					実績値	実績値	(千円)	(千円)			
1	市図書館と学校図書館のネットワークの整備	児童生徒及び教職員	H18	学校希望図書を利用する学校の割合	95.0	96.0	13,426	11,747	A	継続	「みや図書館サービスプラン」の重点施策として、南図書館開館後はネットワークの拠点を当該図書館に移行し、児童生徒の読書活動・学習活動を支援することにより、児童生徒の読解力の向上に努めるとともに、今後は更なるネットワークの充実についても検討すること。
					96.8	82.2					
2	図書館読書推進事業	市民及び図書館利用者	S56	実施回数	650	600	1,753	1,307	A	継続	市民の図書館に対するニーズは年々多様化しており、生涯学習の情報拠点として、様々な学習機会を提供するなど、施策目標への貢献度は高い。今後は多様化・高度化する利用者の要求に対応できるように、様々な利用対象を想定した講座や研修会の充実を図り、更なるサービスの向上に努めること。
					642	556					
3	図書館館内資料の収集提供	市内に居住または、通勤、通学する人及び県央6市5町に居住する人	S56	蔵書数	1,230,822	1,253,822	135,263	133,394	B	継続	市民ニーズの多様化・高度化に対応できる職員の資質向上を図るとともに、予算の有効的活用や、全体的バランスを考慮しながら、資料の充実にも努めること。
					1,289,813	1,276,346					

様式 2

4	図書館障がい者サービス		市内に居住または通勤通学している障がい者。特に活字の変換サービスが不可欠な視覚障がい者	S57	障がい者への貸出数	2,350	2,400	2,454	2,165	B	継続	障がい者に対する貸出実績は年々増加しているため、今後も情報提供の充実や迅速な対応など、サービス内容の更なる充実に努めながら、障がい者の読書ニーズに対応していくこと。
	担当課	生涯学習課				2,946	3,052					
5	親子読書促進事業（宮っ子ふれあいブック）		原則として、宇都宮市内に居住する1歳6か月児健康診査対象者及びその保護者	H15	実施率	100	100	2,975	809	B	継続	会場での読み聞かせや、啓発パンフレット配布などの充実により、読書のきっかけづくりや親子のふれあいに努めていくこと。
	担当課	生涯学習課				99.5	97.5					
6	生涯学習センター整備事業費		生涯学習センター	H20	整備箇所	3	3	16,506	0	B	継続	一人ひとりが自分にあった学びの機会や場を得るための生涯学習センターを、安全の確保や施設の長寿命化を行いながら、生涯学習の場の提供を行うことをあわせて、今後の生涯学習センターのあり方を検討していくこと。
	担当課	生涯学習課				3	0					
7	視聴覚ライブラリー運営事業		学校教育・社会教育団体及び市民	S56	講座、教材制作支援、映画会、機器操作指導回数	700	700	15,925	14,996	B	継続	利用者ニーズの多様化、高度化を踏まえ、今後も視聴覚教材及び教材の適正管理に努め、現行の事業を継続していくこと。また、視聴覚ライブラリーの今後のあり方を整理し、既存事業の見直しや改善、新規事業の導入に努めていくこと。
	担当課	生涯学習課				672	748					
8	図書館情報提供システムの整備		図書館利用者	H15	検索数	407,000	478,000	48,978	45,375	B	継続	5館体制となることにより、市民の利用増加が見込まれる中で、より利便性の高いシステム構築を図るため検討を進めること。
	担当課	生涯学習課				476,131	502,316					
9	市立図書館外奉仕課貸出		全市民	S56	（館外）貸出人数	130,000	135,000	26,813	22,880	C	継続	生涯学習センター図書室等の図書については、引き続きインターネット予約や生涯学習センター図書室・図書館間の資料搬送システムを活用し、利用者への迅速かつ有効な資料提供に努めること。また、ニーズに沿った団体貸出用図書を充実させ、地域の団体の利用を促進すること。
	担当課	生涯学習課				142,255	140,315					
10	図書館整備事業		図書館利用者	H13	緊急性のある施設改善率	100	100	23,377	13,970	C	継続	図書館機能・サービス向上計画に基づき、計画的な改修等を実施するとともに、今後の図書館のあり方について検討していくこと。また適切な時期の修繕工事により、建物の延命化に努めること。
	担当課	生涯学習課				100	100					
11	生涯学習センター文化祭負担金		市街地（上河内・河内含む）生涯学習センター利用団体が開催する文化祭	S42	延べ利用者参加数	12,100	12,200	2,663	1,471	C	見直し	市民の学習活動の成果を発表する場として生涯学習活動の促進に必要な事業であり、一般観覧者を増やすことだけではなく、参加者も増やす方法について検討する必要があること。
	担当課	生涯学習課				5,921	5,956					
12	南図書館建設推進費		市内に居住または、通勤、通学する人及び県央6市5町に居住する人	H17	建設工事進捗率	30	70	620,507	2,959,345	C	終了	本事業は終了とするが、本市の「人づくり」に資する社会教育・生涯学習の拠点施設として、今後は官民連携の下で、施設の持つ各種機能をより効果的・効率的に発揮できるよう、ソフト面の充実を図っていくこと。
	担当課	生涯学習課				16.6	83.4					
再掲	生涯学習ボランティア養成事業		生涯学習講座の企画運営に関心のある市民	H13	コーディネーター養成講座修了者数	40	40	—	—	—	継続	地域教育の推進役となる生涯学習ボランティア養成は、重点事業の一つとなっており社会ニーズも高い。今後は、受講生増加のための募集方法を工夫するとともに、養成講座修了生がより自立した活動が出来るためのレベルアップ講座など、積極的な支援を行っていくこと。
	担当課	生涯学習課				12	12					
再掲	人材かがやき支援事業		生涯学習にかかわる市民	H20	メッセ出展団体数	40	40	—	—	—	継続	人材の相互交流や各種団体の活動成果発表の場となっており、市民の学習機会の創出にも貢献している重要な事業である。一般市民の来場者も多いことから、地域教育推進のために、より活発な交流が図れるよう開催内容を工夫するとともに、マンパシスの幅広い活用促進にもつながるようにしていくこと。
	担当課	生涯学習課				35	56					
再掲	生涯学習情報提供事業		全市民	H3	登録件数（講座、イベント、施設、団体、講師）	5,000	5,000	—	—	—	継続	各生涯学習センターで活動している生涯学習団体などの利用促進が図られている。引き続き、市民の自主的な学習活動を促進するため、より多くの最新かつ正確な学習情報を提供するとともに、更なる本事業の有効性や認知度の向上に努めること。
	担当課	生涯学習課				4,119	5,375					
再掲	市民大学運営協議会交付金		市内在住、在勤、在学の者など	H5	講座実施回数	136	136	—	—	—	継続	全ての生涯学習コーディネーターが講座の企画に参加できるよう、育てた人材の活躍の場の拡大を図るとともに、企画選考委員会に外部委員を加えるなど、客観性やより幅広い視点からの企画選考を実施することが出来た。今後は、地域教育推進に資する講座や、多様性のある講座形態を取り入れて実施していくこと。
	担当課	生涯学習課				112	129					
施 策 事 業 費 合 計								910,640	3,207,459			